



Hello!

#12

December 2024

ベアーズファミリーデー

ベアホープは2024年4月、設立10周年を迎えました。
ベアホープでお子さんを迎えられた養親家族である、「ベアーズ」の方々から10周年を記念するイベントを企画したいというお声があり、ベアーズの皆さんが主体となって、2024年9月に「ベアーズファミリーデー」が開催されました。ベアファミリー110家族と、ベアホープ職員が参加した一大イベントとなりました。
本号では、ベアーズファミリーデーの様子をお届けします。



理事からのごあいさつ 赤尾さく美

10周年を迎えたベアホープ、ベアーズの実行委員の皆さんの熱い思いと、睡眠不足の中でのご尽力のおかげで、こんなにクリエイティブで素晴らしいファミリーデーが開催されたことに、ベアホープスタッフ一同、感動と感謝の思いしかありません。ベアホープが、ベアーズの皆さんに支えられてここまで歩んできたことを象徴するような日でした。ベアーズの皆さんが養親・養子同士のつながりを深める中で、「ベアホープ」の意味に込められた「実が実る」、「重荷を担い合う」という景色を、これからの10年もさらに一緒に見ていけたらうれしいです。

ベアホープ職員の感想

★このような大きなイベントに参加させて頂き幸いです。ベアーズの方々が大勢いることを実感し感激しました。ベアーズの皆さんにお会いできた事を嬉しく思います。
★あ、この方は〇さん♡あの方は〇〇さん♪なんと、あの〇〇〇君が歩いている!前は赤ちゃんだったのに…パーティーに潜入し、有名人に一度にお会いした気分。お子様達は可愛いくて、運営委員さんのお話は楽しくて、お話した方は皆さん温かくて、とってもいい気分の1日でした。
★裁判が成立すると私たちはベアーズとなかなか会う機会がありません。私が入職した頃のお子さんがかなり大きくなっていて、時の速さと子どもの驚くべき成長スピードを肌で実感しました。
★10年後20年後、悲しいことも楽しいことも安心して言い合える・支え合える同志として、養子たちのコミュニティが豊かに築かれていくことを切に願う時間でした。

★自分がどうやって今の家に来たのか、嬉しそうに一生懸命伝えてくれました。人に伝えたい気持ちがあふれるその姿を見て、愛されているというその心の安心をずっと持ち続けてほしいなと感じました。
★ベアーズに実際にお逢いできて嬉しかったです。
★養親さんの団結力に脱帽しました。
★ベアホープが10周年を迎え、このような大きなイベントに参加できて感無量でした。参加者全員の方とお話することはできませんでしたが、それぞれの家族が誕生した時のことを思い出していました。また養親さんのスピーチを聞いて、原点に戻ることができました。
★ベアーズのみなさんにとっても元気をもらうとともに、日々ベアーズに支えていただいていることを実感した1日でした。
★子どもたちがたくさんの愛を受けて成長していることを実感し、とても嬉しかったです。

♡ベアーズファミリーデーのために集まったみなさんからコメントをいただきました!

2024年はベアホープ10周年のお祝いの年。この記念すべき年に全国のベアーズが集まるイベントをやりたい!そんな想いから今回のベアーズファミリーデー企画が動き出しました。ベアーズのお父さん・お母さんで構成された実行委員会は、ステージや子どもたちの遊び場を考えた企画班、LINEでの広報やパンフレット作成を担当した広報班、会場となったホールとの打ち合わせや集金を担った会場・会計班、そしてこれらの班を統括して全体に目配せした運営班という4つの班で活動しました。それぞれの班からのコメントを紹介します。

♡ 実行委員の皆さんより

運営班

ファミリーデー開催にあたって、オンライン会議を初開催したのは年明けの1月。しかし、いつどこで開催するの?何を目的に開催するの?いろいろな意見が上がりましたが、どこから手をつければいいのか分からなく、頭を抱える状態からスタートしました。しかし、そこはベアーズの団結力!オンライン会議を重ねたり、LINEグループを活用することで、みるとファミリーデーの形が出来上がっていききました。時には夜中の1時まで意見交換することもあり、体力的にもしんどい時がありましたが、当日に会場内が素敵な笑顔で溢れたことは最高の体験でした。

企画班

将来は「子どもたちが自主的に集まる」というビジョンで、「ベアーズは楽しい」と思える企画を検討しました。親子が安心して過ごせる場になるよう、またベアホープ10周年祝いや真実告知についての情報共有は必須としました。

〈ヒストリー〉展示によって、仲間がいることを親子共に感じてもらえる良い機会になりました。

〈動画班〉子どもの成長が分かる写真を並べ、ベアーズを身近に感じられるように工夫しました。

〈メインステージ〉多数の希望があり欠席者は動画などで参加。段上に飛び入り参加も!

〈あそび場・絵本〉会場のレイアウトは大変でしたが、みんな楽しそうに取り組んでいました。

〈手形アート・ことさんち〉みんなで作る喜びを共有し、実行委員の交流時間も確保できました。たくさんのベアーズが心を通わせ、一緒に楽しい時間を共有できて良かったと思いました。

広報班

広報班ではファミリーデー通信の配信、オープンチャット、パンフレット作成、アンケート実施等の活動をしました。その中で「あとで見返した時に思い出になるもの」というコンセプトでパンフレットを作成しました。名刺交換のイメージで名前シールを貼るページを企画しましたが、皆さんシールを準備してこないかもと実行委員はドキドキでした。しかし当日、お子さんが一生懸命書いてくれた名前や絵、写真入りなど個性光るシールを準備してくださり、子どもたちが積極的に交換する姿に感動!ファミリーデーに対する皆さんの熱量を感じた一日でした。



会場・会計班

初めて開催する企画のため、イベントの規模感も予算の相場観も全くの手探りの中から会計班の打ち合わせはスタートしました。「会費は幾らに設定しようか」「銀行口座が無い中で集金方法はどうか」という検討から始まり、会場設備の確認、足りない物品の購入など、班のタスクは多岐に渡りましたが、構成メンバーが2家族という小所帯の中で、最高のバディと共にお互いに協力しながら、やりがいをもって作業が出来ました。直前の追い込みの2週間はひたすらネットショッピングに明け暮れ、自宅が宅配便の段ボールで溢れかえったのも良い思い出です。



Bares Family Day ♡ Sep 14 2024

当日参加されたベアーズから
♡ ご感想をいただきました!

〇さんファミリー

私たちは離島に住んでおり、〇ちゃんを迎えてから他のベアーズの方々と会える機会が殆どなかったので、他の方々と交流したいと思い参加しました。たくさん交流するぞと張り切っていましたが、到着後はなかなか話しかけられませんでした。ですが、息子が積極的に名前シール交換をしてくれたことで、色々な方と話すことができました。〇ちゃんが大きくなってからも養子は自分だけではないと思える場が必要だと思っています。今回、ベアーズの方々が忙しいなか企画していただき感謝しています。次は私たちも積極的に関わっていきたいです。

Tさんファミリー

ベアーズファミリーデーとても楽しかったです!子どもたちが一生懸命シールの交換をしているのが微笑ましく、それをキッカケに親同士の会話に繋がり、同級生ファミリー、先輩ファミリー、新たにお子さんを迎えられた方、遠方から参加された方など、様々なファミリーと交流できたことは私たち親にも良い経験となりました。2歳の娘は手形のファミリーツリーに参加し、おっかなびっくりスタンプしていました!!素敵なライフストーリーブックの展示もとても参考になりました。ベアーズ全体で子どもたちの成長を見守る雰囲気を感じて心強かったです。



ベアーズファミリーデー手形アート

ベアカフェも開催しました♪

サポーターの皆様のあたたかいご支援に心から感謝申し上げます。



家庭を必要とする子どもたちが全国に多くいる中で、受け入れ先となる家庭が圧倒的に足りないという現状は事業開始以来ベアホープが向き合っている課題です。特別養子縁組をたくさんの人に知っていただき、養子を迎える家庭がさらに増えていくことを目指し、団体創立10周年の節目である今年は特に周知・啓発に尽力すべき期間だと考えています。

ベアカフェと題したこのイベントはコーヒータ임을イメージしており、敷居の高さを感じずに気軽に来てほしいという思いがこめられています。いきなり研修へ申し込むほどの心の準備ができていないご家族も、特別養子縁組ってなんだろう?と最近気になり始めたご家族もウェルカムな座談会です。通算7回目となるベアカフェを7月に開催し、30名以上の方々が足を運んでくださいました。生の声を届けるために都内会場へ駆けつけてくれたベアーズにも感謝します! このイベントをきっかけに、養親となるステップへ進まれるご家族が毎回多くいらっしゃいます。たとえ参加者が特別養子縁組を今のタイミングで選ばずとも、制度について正しく知っていただき何かしらの気づきに繋がる機会を提供できれば、私たちにとっては小さなゴールをひとつ達成です。

参加者のお声を少しご紹介します♪

- 堅苦しいイメージががらっと変わりました。
- 血のつながりは関係なく、本物の親子だと感じました。
- フランクな空気で、いろんな話をきくことができてよかった。
- 実際に親子の様子を見ることができて、イメージがわいた。

ベアホープの活動範囲は日本全国です。こうした啓発イベントを通じて、日本全国での制度理解が進むようにと願い、根気強く活動を続けてまいります。今後ともあたたかい応援のほど、よろしくお願い申し上げます。

マンスリーサポーター登録のための 簡単3ステップ!

1. ベアホープのホームページへアクセス



<https://barehope.org/support-us/>

2. サポーターページの1番下「クレジットカードによる寄付のお申込み」をクリック



クリック!

3. 必要情報を入力して送信寄付タイミング「毎月」を選択してください😊



一般社団法人 ベアホープ

養子縁組あっせん事業許可事業者 (許可番号: 30 福保保育第 2762 号)

〒203-0014 東京都東久留米市東本町 3-17 2F

TEL **042-420-6625** 妊娠相談受付時間/
平日9時～21時 土日13時～21時

E-mail office@barehope.org

URL <https://barehope.org>



ベアホープでは様々な背景の妊婦さんのニーズに応えるため、皆様からの経済的なご支援をお待ちしております。

ゆうちょ銀行 郵便振替口座 / 口座記号番号: 00150-5-419253

口座名称(漢字): 一般社団法人ベアホープ 口座名称(カナ): シャ)ベアホープ

ゆうちょ銀行 振込口座番号 / 預金種目 / 口座番号: 当座 0419253 店名(店番): 〇ー九(ゼロイチキョウ)店(019)

(社)ベアホープはキリスト教主義に基づき、すべての人が神様に愛され大切にされるべき存在だと信じ活動しています。

わたしは限りなき愛をもってあなたを愛している エレミヤ 31:3

I have loved you with an everlasting love Jeremiah 31:3